

第8回 学生サステナ・フォーラム

学部・研究科、専門分野の枠を超えた学生の日頃のサステナ研究発表・交流を目的とした「第8回 学生サステナ・フォーラム」が、2015年3月11日(水)、茨城大学阿見キャンパスにて開催された。

当日は、水戸から13名、日立から14名、阿見から27名の学生、関係者を含めて約70名が参加し、展示ポスターの前で活発な議論が交わされた。



第1部では、ルイジアナ州立大学からゲイリー・ミシェル・キング教授を迎え、「How microbial diversity responds to acute disturbance」というテーマで微生物の多様性について講演いただき、学生からの質問にも丁寧に答えられていた。

第2部では、前半・後半に分かれてポスターセッションが行われ、軽食をとりながら和やかな雰囲気の中でも互いの研究を熱心に発表し、発表を聞いているのが非常に印象的であった。

また、当日は東日本大震災の発生から4年を迎えたことから、14時46分には発表を一時中断し、被災地に向けて黙祷がささげられた。

普段はなかなか接する機会の少ない他学部・他研究科の学生や教員と議論する姿が会場内で数多くみられた。最後に、参加者投票によって選ばれた3件の発表に対する表彰式を行い、フォーラムは盛況のうちに幕を閉じた。

最優秀賞：篠田優香さん・小野間智秋さん(農学部)

「のらボーイ&のらガールの食農教育プロジェクトの活動報告」

優秀賞：小池史夏さん・飯野朋恵さん・若井田萌さん(教育学部 家庭科選修・調理研究ゼミ)

「調理の可能性と社会貢献を考える」

向井彩乃さん(教育学部 学校教育コース家庭選修)

「小麦粉代替用米粉の教材化について」